

# 足立区剣道連盟 用

## 剣道・居合道および杖道教士称号審査会要項

### 1. 受審資格

鍊士七段受有者で、七段受有後2年以上を経過（令和6年5月31日以前に取得）した者。

※上記対象者で東京都剣道連盟における級位・段位・称号の審査等に関する規程および実施要領第21条第2項の資格を有する者。なお、講習会の有効期間3年は、令和5年2月以降とする。

※東京都剣道連盟では、上記対象者を称号推薦審議会に諮ったうえ全剣連へ推薦する。

※年齢基準は、審査当日 剣道（令和8年5月6日）居合道・杖道（令和8年5月3日）とする。

※全剣連社会体育指導員上級取得者は小論文を免除する。（認定証を添付すること）

### 2. 申込方法

受審希望者は、所定の教士受審申請書と封筒長3に封印した小論文（自筆、パソコン不可）に講習手帳を添え、加盟団体へ申込むこと。加盟団体は、受審希望者の受審申請書および小論文と講習手帳を取りまとめて**2月19日（木）**までに以下に申込むこと。

〒125-0062 葛飾区青戸2-14-17 足立剣道連盟事務局 飯島辰之

電話：090-8109-1962

郵便振込先 足立区剣道連盟 00110-1-772530

### 3. 小論文

(1)課題 剣道の課題「剣道指導者としてのあり方」（参考書籍「剣道指導要領」全剣連発行）、居合道の課題「称号（教士）としての指導への取り組みについて」、杖道の課題「称号（教士）としての指導と今後の杖道普及への具体的な取り組み」

※再受審者についても上記課題の小論文提出といたします。

(2)字数 800字以上1,200字以内

(3)用紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）用紙1～3行目に表題と登録都道府県名である東京都と氏名を記し、4行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。原稿用紙の右上をホッチキスで止めること。

(4)提出 封筒長3（長さが23.5cm・幅が12cm）の表に「剣道称号教士受審」・「居合道称号教士受審」・「杖道称号教士受審」のうち該当するものを、裏に登録都道府県である東京都と自分の氏名を表記のうえ封印すること。

### 4. 審査の方法

上記のとおり、課題に対する小論文提出の形式で実施し、小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。

### 5. 選考料

1人 3,100円

### 6. 審査料

19,400円

※東京都剣道連盟の称号推薦審議会で不合格になった者には返金する。

### 7. 合格発表

審査終了後、合格者決定通知と証書を合格者の登録都道府県剣連に送付する。後日、全剣連月刊「剣窓」および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

### 8. 個人情報保護法への対応

**以下を申込者に周知して下さい。**

申込書に記載される個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および東京都剣道連盟が実施する本審査会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要な都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、剣道・居合道・杖道の普及発展のため、マスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

申請番号

--

全剣連称号・段位様式第 4 号

年 月 日

\*都道府県剣道連盟で記入する。

\*申請番号は若干順に記入する。

1. 剣 道

## 教士 受審申請書（本人用）

2. 居合道

3. 杖 道

※ 試験会場

\*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者除く）は  
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) 一般財団法人 東京都剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項]に基づき、  
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フ リ ガ ナ

1 受審者氏名

--

(旧姓)

フリガナ

--

2 生年月日

年 月 日 生

年齢 満

歳

3 性 別

男 • 女

4 取得称号・段位

称号	鍊士	段位	段
取得年月		年 月	年 月
登録県名	登録県名		

顔写真を貼  
てから提出し  
てください  
(3 cm × 4 cm)

不 要

5 全剣連番号

--

6 住 所

〒
---

7 電 話 番 号

--

携帯番号

8 職 業

現職	
----	--

前職

※出来るだけ具体的にお書きください。（無職の方は前職を記入）

9 全剣連社会体育  
上級認定年月

年 月 認定
--------

※上級認定者のみ記入

[剣歴]※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

申請番号

見本

全剣連称号・段位様式第4号

令和 年 月 日

\*都道府県剣道連盟で記入する。

\*申請番号は若年順に記入する。

## 教士 受審申請書（本人用）

- 剣道
- 居合道
- 杖道

\*該当するものに○印をする。

※ 試験会場

空欄にして下さい

※社会体育上級認定者（追認者除く）は  
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟) 一般財団法人東京都剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段位審査規則【第11条第1項】に基づき、  
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

		フリガナ		フリガナ	
		トウキョウケンイチ			
1 受審者氏名	東京剣一			(旧姓)	
2 生年月日	50年 3月 24日 生		年齢 満 45 歳		
3 性別	<input checked="" type="radio"/> 男 • 女				
4 取得称号・段位	称号	鍊士	段位	7段	
取得年月	20年 5月	25年 5月			
登録県名	登録県名	東京	登録県名	東京	
5 全剣連番号	3587432				
6 住所	〒105-0004 港区新橋4-24-2				
7 電話番号	03-5405-2166		携帯電話	090-0000-0000	
8 職業	現職	会社員	前職		
9 全剣連社会体育 上級認定年月	平成29年8月 認定			※上級認定者のみ記入	

顔写真を貼って  
から提出してく  
ださい  
(3cm×4cm)  
不 要

※出来るだけ具体的にお書き下さい。（無職の方は前職を記入）

[剣歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

東京都剣道大会2位  
 国民体育大会出場

小論文 原稿用紙記載での留意事項

- ① 市販B4縦書き四〇〇字詰め原稿用紙使用
- ② 一～四行目表題と登録都道府県・氏名記入
- ③ 五行目二段目よりお書きください。
- ④ 二枚の原稿用紙 右上ホツチキスで止める
- ⑤ 手書きによる自筆
- ⑥ 左の凡例を参照してください。

で 心  
書 の 構 平  
き あ え 成  
は な 「 十  
じ た の 九  
め の 要 年  
の 剣 点 三  
行 ○ 道 を 月  
は ○ 修 記 十  
一 ○ 業 し 四  
字 県 に 、 日  
空 つ そ 制  
け 剣 い れ 定  
て て を の  
く 道 述 ふ 「  
だ べ ま 剣  
さ 太 な え 道  
い さ た 指  
。 郎 い う 導  
。 え の